

# 論 文 目 録

報 告 番 号	※ 甲 第	号	氏 名	堀 内 浩
<p><b>主 論 文</b></p>				
				冊
				Interleukin-19 acts as a negative autocrine regulator of activated microglia
				(インターロイキン-19 は活性化ミクログリアの自己抑制性制御因子として作用する)
				PLOS ONE 2015年掲載予定 32 枚
<p>(既に印刷公表したものについては、その方法及び年月日、未公表のものについては、公表の方法及び時期を記入すること)</p>				
<p><b>副 論 文</b></p>				
				冊
				( 同 上 )
<p><b>参 考 論 文</b></p>				
				冊
				Oligomeric amyloid $\beta$ facilitates microglial excitotoxicity by upregulating tumor necrosis factor- $\alpha$ and downregulating excitatory amino acid transporter 2 in astrocytes
				(アミロイド $\beta$ オリゴマーはアストロサイトにおける腫瘍壊死因子の発現増加ならびに興奮性アミノ酸トランスポーター2の発現抑制を介してミクログリアの興奮性毒性を増強する)
				Clinical and Experimental Neuroimmunology 2015年掲載予定 8枚
				( 同 上 )